

国体の炬火名発表 行方市

いきいき茨城ゆめ国体行方市実行委員会は23日、同市麻生の情報交流センターで、「100日前イベント」を開き、同市で採火される炬火の名前を「行方の未来輝く 希望の火」に決定したと発表した。

イベントは、同市で行われる公開競技のゲートボールの100日前に合わせて開催。炬火名発表は鈴木周也市長がその場で執筆して行われた。考案者の越川郁代さん(16)は、「炬火を見た人が少しでも明るい気持ちになってくれるよう考えた」と話した。



国体総合開会式の行方市代表炬火走者に同市山田の横瀬悠平さん

炬火名を発表した鈴木周也市長(左)と考案者の越川郁代さん、行方市麻生

(33)が任命されたほか、7月20日に予定されている市内の炬火リレーで、走者として参加する51人に任命書が授与された。

鈴木市長は「炬火の名前が本市にふさわしいものに決まり、国体に向けた機運も広がっていくと思う。多くの方が行方を訪れることになるが、皆さんにもぜひ盛り上げてもらいたい」とあいさつした。

2019年5月27日付茨城新聞 掲載